



2026年3月17日

各位

会社名 株式会社 TalentX
代表者名 代表取締役社長 鈴木 貴史
(コード番号：330A 東証グロース市場)
問合せ先 専門役員 社長室長 太田 将善
(TEL 03-4500-2007)

日本初、AI ネイティブな統合型タレントアクイジションプラットフォーム

「MyTalent Platform」構想を発表

～採用 CRM、ブランディング、リファラルの統合による「採用の経営資産化」と事業領域、獲得市場規模の拡大について～

株式会社 TalentX（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 CEO：鈴木 貴史、証券コード：330A、以下「当社」）は、日本初（※）の統合型タレントアクイジションプラットフォーム「MyTalent Platform」を発表しました。

本プラットフォームは、当社がこれまで提供してきた採用 CRM「MyTalent」、採用ブランディング CMS「MyBrand」、リファラル採用プラットフォーム「MyRefer」を統合し、AI を中核とした次世代の採用基盤として再構築するものです。これにより、候補者の認知獲得から関係構築、選考、入社後の活躍までを一貫したデータ基盤のもとで支援し、企業の採用活動を従来の「管理業務」から「タレントアクイジション」へと進化させることを目指します。

本統合はブランド変更ではなく、分散していた候補者データおよび採用プロセスを統合し、AI による分析・意思決定支援を可能にする採用プラットフォームの構築を目的としたものです。これまで当社サービスを通じて蓄積されてきた企業と候補者の関係データおよび採用活動データを基盤としており、AI による分析・レコメンドを通じて企業の採用意思決定の高度化を支援します。

また、本統合によりマーケティング投資の分散を抑制し、マーケティング ROI の向上、営業活動の生産性向上、ならびにクロスセル機会の拡大が期待されます。

これにより当社は、従来の ATS 市場やリファラル採用市場に加え、採用マーケティング、採用ブランディング、タレント CRM といった周辺領域を含む市場をカバーすることとなり、当社がアプローチ可能な市場規模（TAM）の拡大が見込まれます。

さらに、本プラットフォームを通じて、AI と人事が共存しながら採用活動をマーケティングへと転換する「AI ネイティブ採用」構想を推進してまいります。

※当社調べ（採用 CRM、採用ブランディング、リファラル採用を統合した AI ネイティブ採用プラットフォームとして）

日本初

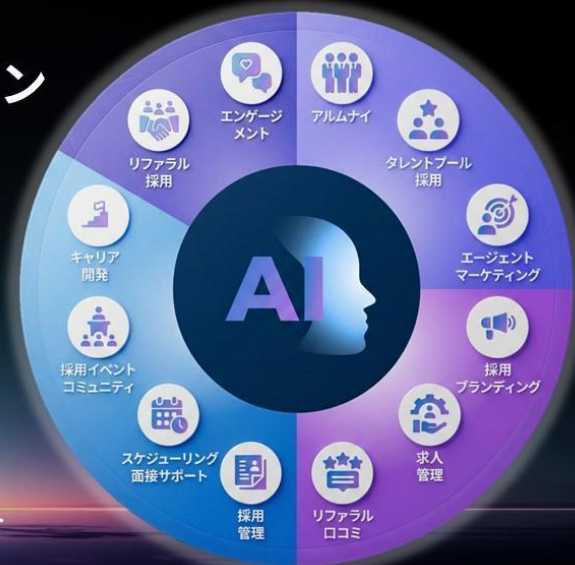
統合型タレントアキュジション プラットフォーム

 MyTalent Platform

 MyTalent CRM

 MyTalent Brand

 MyTalent Refer  MyRefer



© TalentX Inc. All Rights Reserved.

■TalentXが提唱する「AI ネイティブ採用」構想

「AI ネイティブ採用」構想は、AI を単なる業務効率化ツールではなく、採用戦略の中核エンジンとして活用することで、人事とAI が役割分担しながら採用活動を高度化する新しい採用モデルです。

AI がオペレーションや分析を担うことで、人事担当者は候補者との関係構築や動機形成など、人間にしかできない価値創出に集中することが可能になります。

本構想のコンセプトは「AI はつながりを駆動し、人間はエンゲージメントを」です。

構想動画はこちら：<https://youtu.be/32H-Wn-oib0>

【AI による自動化・高度化領域】

AI ネイティブ採用では、AI が採用活動の各プロセスを横断的に支援し、採用担当者の意思決定とオペレーションを高度化します。

- ・ **人材データの解析（タレントインテリジェンス）**
過去の採用データや候補者のスキル、経歴情報をAIが多角的に解析し、自社で活躍する可能性の高い人材の要件を特定します。
- ・ **マッチング、レコメンド**
タレントプールやサイト訪問者のデータをもとに、AIが最適な候補者に最適な求人やコンテンツを推薦し、候補者との接点を最適化します。
- ・ **採用意思決定支援**
AIが職務経歴書や求人情報、過去の選考データを分析し、候補者に最適化された面談やアトラクトシナリオの提案などを行うことで、人事の意思決定を支援します。
- ・ **オペレーションの自動化**
スカウト文面生成や面接日程調整などの業務をAIが自動化し、採用活動の生産性を向上させます。
- ・ **ナレッジの資産化**
AIが候補者との対話や選考プロセスを学習し、「自社ファンの形成に有効なアプローチ」を分析します。

従来のAIは、履歴書や求人情報といった「点」のデータをもとにマッチングを行う仕組みでした。しかし採用は本来、時間を通じて候補者との関係を築くプロセスであり、「線」のマッチングです。「MyTalent Platform」は、候補者との過去の接点や関係履歴など、「時間軸」を前提に設計されたAIネイティブ採用基盤です。

【人が担う戦略・エンゲージメント領域】

AIが分析やオペレーションを担うことで、リクルーターはより高度な意思決定と関係構築に集中する役割へと進化します。具体的には以下のような領域です。

- ・ AIのスコアリング根拠の妥当性検証と、候補者の定性的なポテンシャルの見極め
- ・ 候補者の心理的ケアや丁寧なブリーフィングによる候補者体験の最大化
- ・ カルチャーフィットを踏まえた候補者の意欲喚起や動機形成、最終的な採用判断
- ・ 経営目標と連動した採用戦略の立案、実行

AIが採用オペレーションを自律駆動することで、リクルーターは人間にしかできない「判断」「説得」「関係構築」「エンゲージメント」といった価値創出に時間を投資することが可能になります。その結果、採用は一過性の「掛け捨て」から、継続的な関係構築による「経営資産」へと進化します。



■AI ネイティブ採用を実現する統合型タレントアキュイジションプラットフォーム「MyTalent Platform」

本構想を具体化するため、これまで展開していた当社のプロダクトを「MyTalent Platform」として進化いたします。候補者を管理するだけでなく、これまで分断していたデータを統合することで、候補者を惹きつけ、関係を育み、選考し、入社後の活躍までを「線の体験」として一気通貫で支援するプラットフォームへ進化いたします。

今後も候補者体験や従業員体験を含むタレントの体験全体を支援するプラットフォームとして機能拡張を進めることで、当社が提供可能なソリューション領域を拡大し、市場規模（TAM）の拡大を推進していきます。

（「MyTalent Platform」サービスサイト：<https://mytalent.jp>）

【「MyTalent Platform」の主な構成】

- **MyTalent CRM**：過去の候補者・潜在候補者をタレントプールとして蓄積し、AIが最適な候補者を自動推薦。採用データを「消える費用」から「積み上がる資産」へと転換する中核エンジン。
- **MyTalent Brand**：採用サイトや社員ストーリーを作成し、候補者認知から獲得までを一気通貫でデータ化することで「自社のファン化」を自動化。
- **MyTalent Refer (MyRefer)**：AIが社員のエンゲージメントに基づきリファラル採用を仕組み化・活性化。

これらを横断するAI機能を強化し、企業の採用活動を部分最適から全体最適へと進化させます。なお、本統合は名称変更を目的としたものではなく、採用を「管理業務」から「経営資源の創出」へ進化させる思想転換として実施するものです。



■今後の展開

2026年3月末には、採用をオペレーションとしての「管理」から、候補者のエンゲージメントを高める「体験」への転換へさらに進化させる「新モジュール」を公開予定です。今後もプラットフォーム全体におけるAI機能の高度化を進め、採用意思決定の精度向上やデータに基づく候補者体験の最適化、そして経営戦略において重要な採用ROIの可視化を実現し、企業の持続的な成長を支援してまいります。

■代表取締役社長 CEO 鈴木 貴史 コメント

2026年は、労働人口の減少とAIの加速度的な進化が交わる、採用の大きな転換点だと考えています。多くの企業で人材獲得の難易度が高まる一方、人事・採用の在り方そのものが問われる局面に入っています。TalentXは2015年の創業以来、企業の採用活動を「欠員補充」から「タレントアキュイジション」へ、そして「管理業務」から「マーケティング」へと進化させることを推進してきました。これまで提供してきた「Myシリーズ（「MyRefer」「MyTalent」「MyBrand」）」は、それぞれ単体でも有効な採用ツールですが、AIが目まぐるしく進化する今、それらを統合し、一つのプラットフォームとして進化させることが、より大きな顧客価値と社会価値につながると考えています。TalentXは、「AIネイティブ採用」を日本に新たな採用基盤として普及させることで、AIとHRが共存する新しい採用の未来を創り、企業と人材のより良い出会いを創出していきます。

以 上